

来年度からの復興委員会の進め方について

1 趣旨

来年度から本格復興期間を迎えるに当たり、本格的な復興を推進するための体制強化の一環として、復興委員会の体制・運営等を次のとおり拡充するもの。

2 体制面

(1) 「(仮称)女性参画推進専門委員会」の設置等

復興実施計画(第2期)を推進するに当たって重視する3つの視点「参画」「つながり」「持続性」の進め方などについて、女性の意見を幅広く取り入れながら議論するため、復興委員会に、女性を構成員とする専門委員会(「(仮称)女性参画推進専門委員会」)を設置するもの。

また、若者からの意見を取り入れながら議論するため、「若者との意見交換会」を引き続き実施し、事務局から委員会に報告する形で審議に反映させるもの。

(2) 「学術専門枠」及び「分野推薦枠」の委員増員

本格復興期間を迎え、各種ニーズの一層の多様化・複雑化が想定されるほか、「参画」「つながり」等の視点が重要となることから、「学術専門枠」及び「分野推薦枠」の委員を増員し、委員会の審議を充実させるもの。

3 運営面

(1) 復興委員会の建議力の強化

本格復興に向けて様々なニーズが生じると予想される『「暮らし」の再建』又は『「なりわい」の再生』の分野について、集中的な議論を行うため、1回毎にテーマを設定し、外部有識者を招くなどして集中審議を行うもの。

